校長室から SEASON2 NO.29 R2.9.3

8月31日神戸新聞朝刊三木版には本校生活科学科1年生が 「北播磨農産加工グループ魅力発信講座」の一環で山田錦の



館を拠点とする企業組合「彩雲」との交流での山田錦の米粉を使用したスイーツ試作の話題が掲載されました。「彩雲」には本校卒業生も勤めており、新型コロナウイルスの影響で消費が落ち込む日本酒の代わりに加工食品での活路を見出すため三木市から米粉を提供していただき、本校1年生は試作を担当。17名が試作品を持参し、意見交換会に臨んだようです。OGからの意見もいただいたようで、1年生には刺激的な体験だったと思います。地域の方々のご協力、OGの協力なしてはこういった経験はできませんので、活動させていただくことへの感謝の気持ちを忘れず、経験を積み重ねていってほしいと思います。

さて、残暑厳しき中、9月1日・2日と体育科のオープンハイスクールを実施しました。例年8月に実施しているのですが、9月以降でなければ学校説明会を実施できなかったため、また授業確保の関係から休日実施を検討したのですが、今後の大会日程や、中学校の体育大会を配慮し、この時期になってしまいまし





た。2日間で約140名の生徒とほぼ同数の保護者、中学校教員の皆様に参加いただき、施設見学、部活動体験等で本校の様子を見ていただきました。概要説明は体育科3年生の生徒たちが紹介ビデオを写しながら説明、さらに経験談を交えながら体育科の様子を紹介し、寮の1日の流れもわかりやすくビデオを映しながら紹介し



ました。また神戸新聞の取材記事を配布し、寮生活のイメージを持っていただけるようにしました。その後中学生たちは更衣をして部活動の体験をしました。保護者の皆様にも施設を見ていただきながら活動の様子を見守っていただきました。(2日は悪天候のため部の運営説明で終わった部もあります。)体調の悪い生徒が出ないか心配しましたが何とか無事に終了。多くの中学生に関心を持っていただいていることに、改めて気を引き締めていかねばならないと感じています。「夢を形に」をモットーに一人一人と向き合い寄り添う私たち教員と一緒に社高校で頑張ってみませんか。皆さんの挑戦を応援します。



さて、左の写真は校長室の応接セットのテーブルの上です。透明のアクリル板を置いています。(わかりにくいと思いますが)夏季休業中に他県の高校、大学の寮で新型コロナの感染が拡大したことから、寮の食堂に設置することにしたもののサンプルです。今週から2年生の面談を始めましたので、利用させてもらっています。6時間の授業が始まりましたので、部活動終了時間もほぼ同じになり、今まで食事の時間が部活動ごとにとれていたものが、時間帯が同じになってきますので、設置することにしました。寮の生徒たちは、頑張って予防に

努めてくれていますが、今後試合等が増えてくるといろいろな場所で交流が出てきます。職員含め、細心の注意を払いながら学校教育活動が行えるようしていきたいと思っています。皆さん頑張りましょう。

驚くことに9月2日の神戸新聞には、三木市、西脇市の8月の降水量がOmmと掲載されていました。確かに8月は雨が降った記憶がないような気がしていたのですが、こんな年もあるのかという思いです。7月の梅雨にはかなりの雨量が記録され、災害も各地で起こりましたので、降りすぎも困りますが、降らないのも困ります。地面が冷やされることがないので、9月に入ってからも猛暑が続き、教室のクーラーも効きが悪いという状況です。台風の影響もあり、今週末には雨が期待されるようですが、各地では体育大会や新人戦など各種大会も始まってきますので、程よい雨でお願いしたいものです。体調管理にはくれぐれも気を付けてください。